

2023 年度 第3回一般社団法人日本箱庭療法学会 オンライン研修会のお知らせ

主催：一般社団法人日本箱庭療法学会

日 時： 2023 年 12 月 10 日（日）13：00～17：00

会 場： オンライン（ZOOM）

ご挨拶

急に秋が深まって参りましたが、みなさま、いかがお過ごしでしょうか。

昨年度から当学会でも年次大会や全国研修会はオンサイトとオンラインのハイブリッドでの開催をしていますが、オンラインのみの研修会も大勢参加していただき、好評をいただいております。

箱庭制作実習を基本とする地区研修会もご案内していきますが、オンラインでの研修会の開催も引き続き計画しております。

今年度も、4名の心理療法家の先生に研修会の講師をお願いいたしました。それぞれの先生に、今、関心をもっておられるテーマについてお話いただき、その後、じっくりと事例の検討をするという4回の連続シリーズになります。

この4回のシリーズは以下の通りです。

第1回：2023年 5月28日（日）13時～17時 講師：弘中 正美（山王教育研究所）

第2回：2023年 9月17日（日）13時～17時 講師：橋本 尚子（天理大学）

第3回：2023年 12月10日（日）13時～17時 講師：猪股 剛（帝塚山学院大学）

第4回：2024年 3月17日（日）13時～17時 講師：藤巻 るり（専修大学）

今回は上記のうち、第3回の猪股 剛先生のオンライン研修会の参加者を募集します。

臨床心理士資格更新のポイントにつきましては、2回のご出席で1通、全4回のご出席で2通の研修証明書の発行を予定しておりますので、ご了承ください。

皆さまのご参加を、心よりお待ちしております。

2023年 10月吉日

一般社団法人日本箱庭療法学会 研修委員長 岩宮 恵子

<開催要領>

1. 定 員：100名

2. 参加資格：心理臨床の事例に関して守秘義務を負いうる、以下の条件のいずれかを満たす方とします。

- ① 一般社団法人日本箱庭療法学会会員
- ② 箱庭療法を導入・または導入を検討中の児童相談所・児童養護施設等の心理職に従事されている方
- ③ 臨床心理学およびその関連領域で心理臨床の実践的な仕事に従事されている方
- ④ 心理臨床を専攻する大学院生

3. 参加費：学会員：3,000円 非会員：6,000円 大学院生（非会員）：4,000円

4. 研修ポイント

本オンライン研修会の全4回中2回に参加した方には、日本臨床心理士資格認定協会「臨床心理士教育・研修規定別項」第2条(3)「本協会が認める関連学会での諸活動への参加」の通り、受講者には2ポイント、事例発表者には4ポイントが付与されます。2回参加後に、希望者の方には研修証明書を発行させていただきます。

※国際箱庭療法学会ポイント対象について※

第1回オンライン研修会に参加された方はISST（国際箱庭療法学会）正会員になるために必要な「理論的トレーニング100時間」のうちの参加時間数として認定されます。ご希望の方は申込フォーム最後の【その他ご意見等】に【**国際箱庭療法学会参加証明書発行希望**】と、ご記載ください。

ISST（国際箱庭療法学会）は世界の箱庭療法家が集い、学び合う場になっています。日本の箱庭療法への期待と関心も高まっています。

5. 研修内容

◆ 12：40～

Zoom 開室 ※余裕を持って早目の入室をお願いいたします。

◆ 13：00～15：00

講演：「成人の箱庭療法—破壊の忘却か、破壊からの再生か—」

講師：猪股 剛（帝塚山学院大学）

ある成人の心理療法の自験例を示しながら、日本における成人の箱庭療法の可能性について検討したい。箱庭療法は、クライアントがいわゆる自我の水準からはなれ、深層から湧き上がってくる心の動きに身を委ね、砂や水などの自然物と、人工的なフィギュアたちが、その深層を媒介するものとして動き出し、箱庭が制作されていくと、その深層からの制作によってみずからが変容させられていく過程だと言えるだろう。現状の自分のあり方が、深層に眠っている自然によって変化し癒やされていくプロセスである、と言ってもよい。それは子どもたちの箱庭で、とてもよく見られるプロセスであるが、今回は自我水準がしっかりとしている成人において、それがどのような経過をたどりえるのかを見てみたい。特に、そこで動き出す自我によって制御された自然と、本来的な自然との差異に注目して、箱庭事例を検討してみたいと思う。

◆ 15：00～17：00

箱庭療法事例検討：「ひとつ一つの箱庭作品を味わう—砂や水から立ちあがったもの—」

事例発表：村田 知久（長谷川病院）

人と関わらず、掃除箱に籠る事を繰り返す小学生男児が、箱庭では、砂や水、そして人に触れ、さらに過去や現在の人間や歴史とも繋がっていく。彼の箱庭作品は、人間である自分を再発見し、引き受

けていく過程のようにも考えられる。箱庭制作では冒頭 10 回ほど、水と砂だけの箱庭を繰り返す。水の動きや流れ、染み込み具合、砂の一粒一粒の転がり方、道筋などをじっくりと見ながら作成していく。その後、設計図を作り、湖や堀や山やトンネルを作ることにも挑戦する。18 回目以降、城や建物などのアイテムが置かれ始め、破壊と再生の物語が展開する箱庭が作成されていく。最後、現代の街の箱庭では、クライアントは悪人の泥棒になり、泥棒として箱庭から飛び去っていく。そして、卒業や私立中進学、クライアントの落ち着きなどから、終結となる。今回は、できるだけ時間をかけて、ひとつ一つの箱庭作品を検討することを通じて、事例を振り返ってみたい。

6. 参加・発表申し込みについて

[お申込みはこちら](#)

【参加申込】

右記の「お申込みはこちら」または「QR コード」の申込フォームよりお申し込みください。申込が完了しましたら、自動返信メールが送信されます（※パソコン、スマートフォン対応）。自動返信メールが届かない場合は、一般社団法人日本箱庭療法学会事務局（training_jast@sandplay.jp）までお問い合わせください。



【秘密保持に関する誓約書の提出について】

参加者の皆様に事例発表内容に関して「秘密保持に関する誓約書」の提出をお願いしております。誓約書をご提出いただけない場合は、大会・研修会への参加をお断りすることになります。また、誓約内容に違反された場合、大会参加資格の停止、研修会参加資格の停止等の措置をとらせていただきますこと、ご了承くださいますようお願いいたします。



誓約書の提出方法は、参加申込完了後に誓約書フォームへの入力画面に移動しますので、内容をご確認いただいて必要事項にご記入ください。参加申込時に提出できなかった場合は、右記の「QR コード」の入力フォームにご記入いただき提出をお願いいたします。

※ ~~参加申込締切：2023年11月29日（水）~~ → **延長：2023年12月1日（金）**

- ・ お申し込みは、原則として先着順とさせていただきます。定員に達した場合、締め切らせていただきます。

7. 参加費振込について

＜郵便局・ゆうちょ銀行から振り込まれる場合＞

振込先：00900-8-233788

加入者名：一般社団法人日本箱庭療法学会研修委員会

＜他金融機関から振り込まれる場合＞

銀行名：ゆうちょ銀行

店番：099

預金種目：当座

店名：〇九九店（ぜろきゅうきゅう店）

口座番号：0233788

- ・ 自動返信メールを受領後に、以下の口座へ参加費をお振込みください。
- ・ お振込みの際は、必ず参加者ご本人のお名前でお手続きください（異なる場合は、事前にご連絡ください）。
- ・ 納入された参加費のご返金はできませんので、予めご了承ください。

※ ~~参加費振込締切：2023年12月1日（金）~~ → **延長：2023年12月3日（日）**

8. 参加方法について

- ・ Zoom の利用方法については各自でご確認をお願い申し上げます。
- ・ Zoom 会場の URL 等は一斉メールにてお届けしております。
メールが受信出来ないなどの事象を避けるため、事務局アドレスの【受信許可登録】を行ってください。

12月6日（水）までに、開催情報（Zoom 会場（URL）等）をお申し込みいただいたメールアドレスにお送りさせていただきます。

- ・ 12月7日（木）までに URL が届かなかった場合は 12月8日（金）正午までにご連絡ください。
それ以降の連絡につきましては対応できませんのでご了承ください。
- ・ 申込者本人のみ、ご参加可能です。Zoom 入室の際、出席確認をいたしますので、必ずお申し込みいただいたお名前で入室してください。
- ・ Zoom 入室の際、余裕をもって入室をお願いいたします。

9. 研修会に関するお問合せ先

一般社団法人日本箱庭療法学会事務局

住所：〒541-0047 大阪市中央区淡路町 4-3-6 新元社内

E-mail：training_jast@sandplay.jp

※ 研修会についての事務局へのお問い合わせは、12月8日（金）正午までにお願いいたします。

それ以降の対応は出来かねますので、ご了承ください。